様式第２号（第６条、第８条、第９条関係）

誓約書

　小山市移住支援金（以下「支援金」という。）の交付を申請するに当たり、小山市移住支援金交付要綱（以下「要綱」という。）第６条、第８条及び第９条の規定に基づき、下記の事項について誓約いたします。

記

１．私は、支援金の申請日から５年以上継続して小山市に居住します。

２．私は、就業先の法人の代表者、取締役等の経営を担う職務を務めている者の３親等内の親族に該当しません（申請者が一般就業者である場合に限る。）。

３．私は、支援金の申請日から５年以上継続して、就業・起業する意思があります（申請者が一般就業者、専門人材就業者又は起業者である場合に限る。）。

４．私は、所属先企業等からの命令ではなく、自己の意思で小山市に移住します（申請者がテレワーカーである場合に限る。）。

５．私は、申請日から起算して5年以上、小山市の市街化調整区域に継続して居住し、かつ、当該地区の自治会に加入します（申請者が関係人口である場合に限る。）。

６．私は、申請日から起算して3年以内に、小山市において認定新規就農者となります（申請者が要綱第3条第2号オ(イ)aに該当する関係人口である場合に限る。）。

７．私は、認定新規就農者となった日から起算して５年以上、継続して営農します（申請者が要綱第3条第2号オ(イ)aに該当する関係人口である場合に限る。）。

８．私は、申請日から起算して５年以上、継続して営農します（申請者が要綱第3条第2号オ(イ)bに該当する関係人口である場合に限る。）。

９．私（要綱第４条第２項前段に該当する申請をする場合は、同一世帯の世帯員を含む。）は、小山市暴力団排除条例第２条第３号に規定する暴力団員等又は同条例第６条第１項に規定する密接関係者ではありません。

10．栃木県移住支援事業に関する報告及び現地調査について、栃木県及び小山市から求められた場合には、それに応じます。

11．私は、要綱第8条各号のいずれかに該当するときは、要綱に基づき、当該各号に掲げる金額を返還します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

小山市長　　様

　　　　　　　　　　　　　　申請者　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名